

まちのくすりやさん 第70号

今回のおはなし

「食物アレルギーについて」
「検診にいきましょう」



食物アレルギーについて

Q：食物アレルギーでは、どんな症状が表れますか？

A：昭和大学医学部小児科医講師の今井孝成先生が学校給食で食物アレルギーを起こした637例を調べたところ、皮膚症状が1番多く68%、粘膜症状42%、呼吸器症状30%、消化器症状11%、ショック症状が7%でした。

Q：症状を起こさないための注意点は？

A：祖父母らが「少量なら大丈夫」「食べられないのはかわいそう」などと、孫に原因食材を食べさせ、起こることがあります。少量でも厳禁です。原因食材を食べないだけでなく、接触にも注意する必要があります。牛乳アレルギーの子どもが牛乳パックを使った工作で発症したケースもあります。

Q：アナフィラキシーへの対応は、どうすればいいですか？

A：食物アレルギーを持つ子を預かる時は、事前に緊急連絡先や注意点を聞くなど、事故への備えをしておく必要があります。アナフィラキシーは、様々な症状が出ます。瞬く間に悪化することが多いので、「そのうち落ち着くだろう」などと考えて一人で休ませておくと、手遅れになる可能性があります。子どもから決して目を離さず、すぐ周りに応援を頼んで下さい。

《アナフィラキシー症状の重症度の目安》

	軽症	中等症	重症
皮膚症状	部分的なじんましん・赤み 軽度のかゆみ	全身のじんましん・赤み 強いかゆみ	
粘膜症状	唇・まぶたの腫れ 口・喉のかゆみ・違和感	顔全身の腫れ のみ込みづらい	締め付けられる、声のかれ
消化器症状	弱い腹痛（がまんできる） 吐き気、おう吐・下痢（1回）	明らかな腹痛 複数回のおう吐・下痢	がまんできない強い腹痛 繰り返すおう吐・下痢
呼吸器症状	せき、鼻水、くしゃみ（時々）	連続するせき、鼻水、 くしゃみ 軽い息苦しさ	犬の遠ぼえのような咳 ゼーゼーする呼吸、息苦しい
全身症状	やや元気がない	顔色が悪い、明らかに元 気がない	ぐったり、血圧・意識の低下

Q：アナフィラキシーとは？

A：食物や薬物、ハチ毒などが原因で起こるアレルギー反応です。皮膚や呼吸器など全身の様々な臓器に症状が表れ、急速に悪化するのが特徴です。血圧が低下してショック症状（アナフィラキシーショック）を引き起こすことがあり、命を落とすこともあります。

Q：エピペン[®]は、いつどう使うのですか？

A：エピペン[®]は、ショック症状を抑えるための注射薬です。

1面の表は、必要に応じて積極的に自己注射薬を使います。**赤い文字**は、アナフィラキシーショック、自己注射薬を使います。重症の症状などに当てはまる場合に、携帯ケースから取り出して、太ももに打ちます。効き目はすぐに表れますが、10～15分しか持続しないので、すぐ救急車を呼ぶことも必要です。

厚生労働省は、エピペン[®]の使い方などの対応をインターネットの動画投稿サイト「YOUTUBE（ユーチューブ）」で発信しています。

検診に行きましょう！！（浦安市）

健(検)診名	対象	実施内容	実施方法
肺がん検診	40歳以上の市民	胸部X線写真の撮影、必要に応じ胸部X線追加撮影と喀痰細胞診	市の指定医療機関で個別検診
大腸がん検診	40歳以上の市民	便による潜血反応検査 (2日法による)	市の指定医療機関で個別検診
肝炎ウイルス検診	40歳を迎える方、41歳以上で過去に受けたことのない方	血液検査によるC型肝炎・B型肝炎検査	市の指定医療機関で個別検診
前立腺がん検診	50歳以上の男性	PSA検査(血液検査)	市の指定医療機関で個別検診
子宮がん検診(頸部がん)	20歳以上の女性	子宮頸部の細胞診検査など	市の指定医療機関で個別検診
子宮がん検診(体部がん)	20歳以上の女性で医師が必要と認めた方	子宮体部の細胞診検査	市の指定医療機関で個別検診
胃がん検診	40歳以上の市民	バリウムによる胃部X線検査	集団検診 ※予約制。場所は、健康センター
乳がん検診(マンモグラフィ・視触診)	40・42・44・46・48・50歳の女性、 51歳以上の女性(2年度に1回受診)	マンモグラフィ検査 視触診と乳がんモデルによる自己触診法の体験	集団検診 ※予約制。場所は、健康センター
乳がん検診(超音波)	30歳代の女性、41・43・45・47・49歳の女性	超音波検査 乳がんモデルによる自己触診法の体験	集団検診 ※予約制。場所は、健康センター
結核住民検診	15歳以上の市民	胸部X線撮影(直接撮影)	集団検診 ※勤め先、学校などで受診した方はご相談ください

※詳細につきましては、浦安市にお問い合わせ、もしくはホームページをご覧ください。

※**かかりつけ薬局をもちましょう。**

(社) 浦安市薬剤師会 〒279-0004 浦安市猫実1-2-5 健康センター内

Tel 047-355-6812 (月～金：10～15時)

Fax 047-355-6810

メールアドレス toiawase@urayaku.jp

ホームページ <http://www.urayaku.jp/>